



STOP THE 格差社会! 全道キャンペーン通信

NO.16 2013.11.12

発行責任者 連合北海道 組織労働局

「STOP THE 格差社会！暮らしの底上げ実現」 全道キャンペーン第2弾 全道一斉街宣行動スタート！

11月11日、連合北海道は、連合の「STOP THE 格差社会！暮らしの底上げ実現」全国キャンペーンと連動し、全道キャンペーン第2弾をスタートさせ、全道各地で街宣行動を実施した。



小林郁子道議

11日午前8時、気温2℃の時折雪が舞う中、札幌駅前で、連合北海道・石狩地協が民主党北海道と共同で、早朝街頭宣伝行動を展開した。安倍政権が進める解雇の自由化や労働者派遣法の改悪阻止に向けて、道行く通勤途中の市民に、構成組織22人の組合員により3500枚のチラシを配布した。

街頭演説では、中央区選出の段坂繁美道議、小林郁子道議、長谷川衛市議、北区選出の宝本英明市議の4人の応援弁士によるリレー演説を行い、「労働者保護ルールの改悪は絶対に許さない」と訴えた。

翌12日は雪景色となった地下鉄新札幌駅前で、早朝街宣を実施した。手がかじかむ中25人の仲間で3000枚のチラシを配布した。街頭演説では、厚別区選出の伊藤政信道議、西村茂樹市議、小川直人市議の3人の応援弁士によるリレー演説を行った。



雪の中でチラシを配布

石狩管内のテープ街宣も同時にスタートしました！

11月11日～12月6日までの間、札幌地区ユニオン・札幌パートユニオンの組合員の運転のもと、街宣車で石狩管内の市町村を走行し、世論喚起を促す。初日は、昼休み時間帯には大通り公園をはじめ市内中心部を中心にテープ街宣を行い、その後、中央区一円の幹線道路、住宅街などを走行し、連合の主張を会社員や買物途中の市民に訴えた。

この街宣行動は、11～22日までの第1波(札幌市内は11日～15日の5日間連続)、12月5日～13日までの第2波(札幌市内は12月2日～5日の4日間連続)の行動として、構成組織の協力を得て実施しているものである。



伊藤道議と小川市議

これからの行動日程

- 11月13日(水) 07:45 地下鉄真駒内駅前
- 11月14日(木) 07:45 地下鉄麻生駅前
- 11月15日(金) 07:45 地下鉄宮の沢駅前
- 12月2～5日 札幌市内主要駅前街頭宣伝行動 第2波
- 12月4日(水) 18:00 「12.4 総決起集会」ロイトン札幌 集会後デモ行進

